

1 調査研究方針

1.1 調査研究目的

大阪湾においては、ふくそうする船舶交通の整流を図るため、由良瀬戸、明石海峡航路東口及び神戸港沖に海上交通安全法に基づく「経路指定」がなされており、また、友ヶ島方面や大阪方面から神戸中央航路に至る同航路南側端部付近においては、神戸市港湾局が神戸港に入港する船舶の安全対策資料として作成している「周辺海域安全情報図」に、針路上の目安となるトランジットラインを設定しているが、これらの地域的なルールに不慣れな外国船等による事故も発生しているところである。

これらのことから、大阪湾内における経路指定や整流化対策の遵守状況について、最新のAISデータ等により検証し、大阪湾航行時に留意すべき事項、神戸港の港口付近において留意すべき事項について検討を行い、大阪湾を経由して神戸港に出入りする船舶の航行安全の確保に寄与することを目的とする。

1.2 調査研究に至る背景等

大阪湾諸港では我が国の経済産業環境の変化によって、近年コンテナ貨物等のフィーダー化が進む等のことから、水先人の乗船を強制されない総トン数1万トン未満の外国船の増加が見受けられるところ、とりわけ神戸港においては、平成7年の阪神淡路大震災以降減少していたコンテナ貨物取扱量が、平成28年に震災前の水準まで回復し、以後、持続的な港湾の発展に向けた種々の施策が展開されており、コンテナ貨物等のフィーダー化と相俟って神戸港に入港する船舶にとって潜在的な海難発生リスクが懸念されているところである。

このような状況を踏まえ、海難の発生状況を分析するとともに最新のAISデータ等を解析して、海難発生リスクの要因を抽出し、神戸港に入港する船舶が安全に航行するうえでの留意点について調査研究することとした。

1.3 調査研究名

「大阪湾における船舶安全運航上の留意点に関する調査研究」とする。

1.4 対象海域

本調査研究における調査研究対象海域（以下、「対象海域」という。）を図 1.4.1に示す。

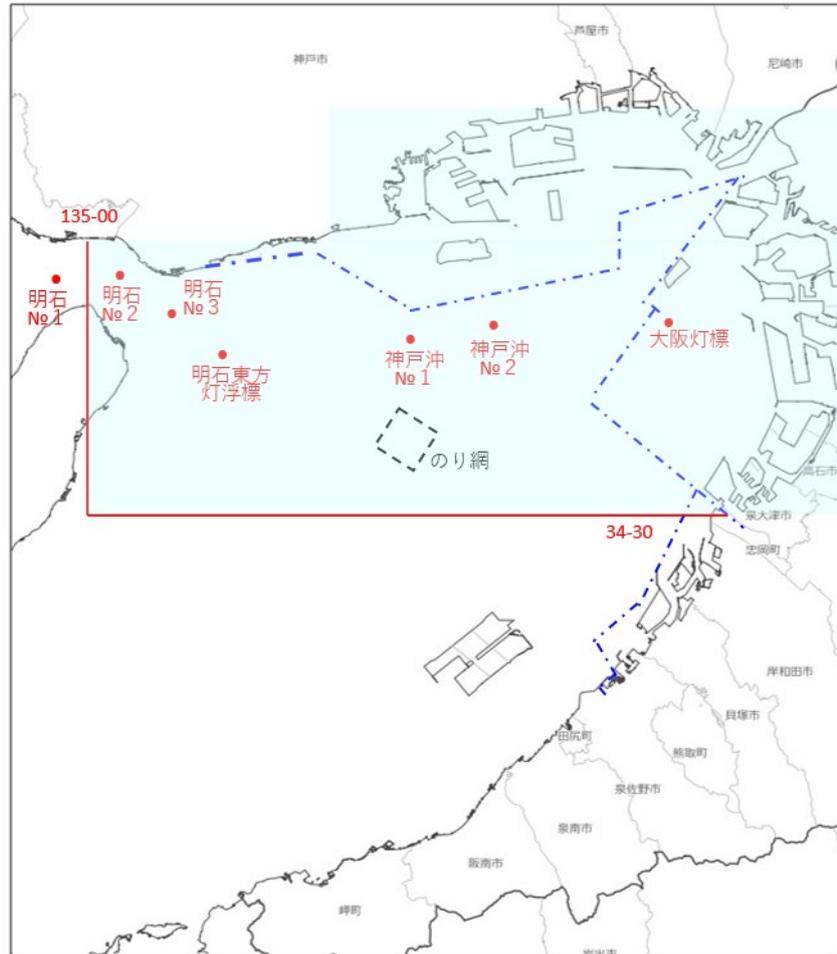


図 1.4.1 対象海域図

1.5 調査研究項目

1.5.1 基礎調査

- (1) 自然環境・航行環境等
- (2) 海難発生状況

1.5.2 現況把握

- (1) 大阪湾におけるAISデータによる船舶交通実態の把握
- (2) アンケート調査及び分析
- (3) 過去の関連資料の収集整理

1.5.3 課題の抽出と留意事項の検討

- (1) 海難発生状況の分析
- (2) AISデータ解析結果の評価
- (3) アンケート調査結果の解析
- (4) 課題抽出と留意事項の検討

1.6 調査研究の方法

1.6.1 委員会の設置

学識経験者、海事实務者及び関係官公庁職員等からなる「大阪湾における船舶安全運航上の留意点に関する調査研究委員会」を設置する。

1.6.2 検討スケジュール

- (1) 第1回委員会（10月上旬頃）
 - ① 調査研究方針について
 - ② 自然環境・航行環境について
 - ③ 海難の発生状況について
 - ④ AISデータによる船舶交通実態の解析実施方案について
 - ⑤ アンケート調査実施方案について
- (2) 第2回委員会（12月上旬頃）
 - (1) 海難の分析結果について
 - (2) AISデータによる船舶交通実態の解析結果について
 - (3) アンケート調査結果の解析について
 - (4) 課題の抽出
- (3) 第3回委員会（1月下旬頃）
 - ① 船舶が航行する際の留意事項について
 - ② 報告書の構成について

1.7 調査研究の流れ

調査研究フローを図 1.7.1に示す。

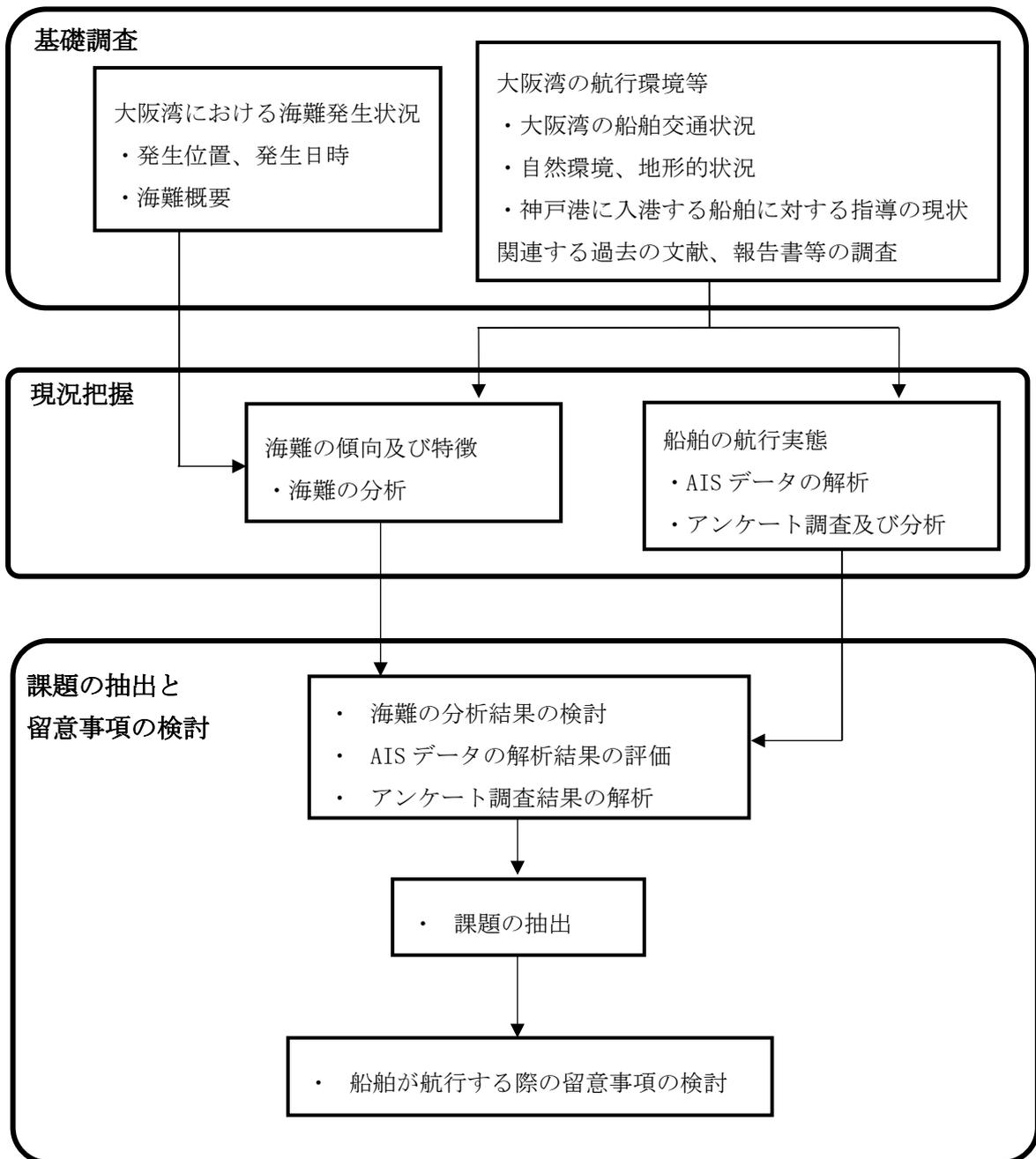


図 1.7.1 調査検討フロー

1.8 委員会の開催状況

1.8.1 第1回委員会

- 1 日 時 令和3年10月7日（木）13：30～15：10
- 2 場 所 神戸市勤労会館2階多目的ホール
- 3 議 題
 - (1) 調査研究方針について
 - (2) 自然環境・航行環境について
 - (3) 海難の発生状況について
 - (4) AISデータによる船舶交通実態の解析実施方案について
 - (5) アンケート調査実施方案について

1.8.2 第2回委員会

- 1 日 時 令和4年1月13日（木）13：30～16：00
- 2 場 所 兵庫県農業会館 11階 111号会議室
- 3 議 題
 - (1) 海難の分析結果について
 - (2) AISデータによる船舶交通実態の解析結果について
 - (3) アンケート調査結果の解析について
 - (4) 課題の抽出

1.8.3 第3回委員会

- 1 日 時 令和4年3月23日（水）13：30～14：40
- 2 場 所 三宮コンベンションセンター 503号室
- 3 議 題
 - (1) 船舶が航行する際の留意事項について
 - (2) 報告書の構成について